

文化施設（劇場・音楽堂等）運営状況調査

（令和3年度実績）

目次

1	開館時期、設置者、運営方法の概要	1 頁
2	指定管理者制度の状況	1 頁
3	休館日・開閉館時間	3 頁
4	施設区分ごとの稼働状況	5 頁
5	ホール等の連続利用	6 頁
6	令和3年度の休館日数	6 頁
7	事業の実施状況	7 頁
8	貸館事業	15 頁
9	意見交換の場の設置状況	18 頁
10	情報発信の取組	18 頁
11	ボランティアとの連携	21 頁
12	友の会との連携	22 頁
13	施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、 県の文化振興施策に対する意見等	22 頁

※調査対象：63施設（うち回答があった55施設について集計）

1 開館時期、設置者、運営方法の概要

● 開館時期

1960～1970年	3
1971～1990年	21
1991～2010年	23
2011～2020年	8
総回答者数	55

● 設置者

県	5
市町村	50
その他	0
総回答者数	55

● 運営方法の概要

指定管理	28
直営（設置者が運営）	27
その他	0
総回答者数	55

2 指定管理制度の状況

（1）指定管理者の種別

公益財団法人	17
一般財団法人	0
営利法人	7
NPO法人	0
その他（共同体等）	4
総回答者数	28

【補足】その他の概要（要約し抜粋）

民間企業による共同体、公益財団法人と舞台関係会社とのJV方式

（2）指定管理者の選考方法

公募	16
非公募	12
総回答者数	28

(3) 指定管理期間

3年間	0
4年間	2
5年間	19
20年間	0
総回答者数	28

(4) 小規模修繕費用の負担

全て指定管理者の負担	0
指定管理者は負担していない	1
一部指定管理者の負担	24
その他	3
総回答者数	28

【補足】 「一部指定管理者の負担」 の場合の負担上限金額

【平均値】	783,333 円
【最大値】	1,700,000 円
【最小値】	100,000 円
	回答数
30万円未満	4
30万円以上～50万円未満	2
50万円以上～100万円未満	6
100万円以上～150万円未満	11
150万円以上	1
A 合計	24

【補足】 その他の概要（抜粋）

- ・ 相談の上、一部指定管理者の負担
- ・ 金額設定はなく協議による。
- ・ 内容により市と指定管理者で振り分けて修繕している。

3 休館日・開閉館時間

(1) 休館日

ア 定休日

毎週固定（週1回）	39
毎週固定（週2回）	0
月1回（第3■曜日、毎月最終日等）	1
月2回（「第1・3の▲曜日」等）	3
定休日なし、不定休、その他	12
総回答者数	55

【休館日の曜日】 (回答数)

月曜日	35
火曜日	8
水曜日	1
木曜日	2

※金・土・日曜日を休みとする施設なし

イ 年末年始

【いつから】

12月27日	1
12月28日	19
12月29日	34
総回答者数	54

※年中無休：1

【いつまで】

12月31日	1
1月3日	36
1月4日	16
1月5日	1
総回答者数	54

※年中無休：1

(2) 開閉館時間

【開館時間】の詳細

午前8時30分	6
午前9時00分	48
午前9時30分	0
総回答者数	54

【閉館時間】の詳細

午後5時	7
午後5時30分	0
午後9時	19
午後9時30分	12
午後10時	16
総回答者数	54

(3) 休館日・開閉館時間の例外対応等 (抜粋)

夜間対応	28
早朝対応	15
休館日対応	11

【補足】夜間・早朝・休館日対応の条件 (要約し抜粋)

- ・ 終日利用の延長に限る。延長料金が必要。
- ・ 大規模な公益的事業の実施のため。
- ・ 運営上支障が無いと認められる場合のみ、割増料金を適用し貸出す。
- ・ 休館日対応は県への申請が必要。
- ・ 市と協議の上、開館を認められた場合にのみ休館日対応を行っている。
- ・ やむを得ない場合、検討の上対応する。
- ・ 行政機関のみ休館日対応 (選挙、健診事業、空散等)

●その他 (抜粋)

--

●休館日・開閉館時間等への来館者からの要望の有無

夜間対応	2
早朝対応	2
休館日対応	2
その他	0

【補足】その他の概要 (抜粋)

--

4 施設区分ごとの稼働状況

施設区分	回答者数 (A)	利用可能日数の平均 (B)	稼働日数の平均 (C)	平均稼働率 (%) (C/B)	年間入場者数・参加者数(観覧者、出演者等)			
					年間入場者数・参加者数の合計(人) (D)	1施設当たりの平均 (D/A)	回答者の最大値	回答者の最小値
大ホール (1000席以上)	14	249.5	153.7	61.6	674,193	48,157	148,008	846
中ホール (500～1000席未満)	22	285.2	114.2	40.0	348,617	15,846	43,295	809
小ホール (500席未満)	30	304.6	149.3	49.0	399,802	13,327	42,908	952
会議室・研修室	31	693.8	492.9	71.0	525,229	16,943	134,625	384
ギャラリー等展示室	15	339.3	119.9	35.3	106,843	7,123	37,352	110
練習室・リハーサル室	25	484.0	335.4	69.3	296,247	11,850	152,651	183
その他の施設	19	446.9	313.9	70.3	317,910	16,732	145,534	91

※会議室・研修室等、同じ区分で複数の部屋がある場合は、各部屋の合計値が記入されるため、利用可能日数・稼働日数は365日を超える場合がある。

【補足】昨年度(令和2年度実績)との比較

施設区分	平均稼働率 (%)			年間入場者数・参加者数の合計(人)		
	令和3年度	令和2年度	前年度からの増減	令和3年度	令和2年度	前年度からの増減
a. 大ホール (1000席以上)	62	36	26	674,193	342,770	331,423
b. 中ホール (500～1000席未満)	40	27	13	348,617	229,649	118,968
c. 小ホール (500席未満)	49	37	12	399,802	239,675	160,127
d. 会議室・研修室	71	74	△ 3	525,229	364,242	160,987
e. ギャラリー等展示室	35	37	△ 2	106,843	74,932	31,911
f. 練習室・リハーサル室	69	58	11	296,247	107,173	189,074
g. その他の施設	70	62	8	317,910	230,554	87,356

5 ホール等の連続利用

連続利用日数	回答者数
2日間	1
3日間	13
4日間	1
5日間	17
6日間	2
7日間	4
14日間	1
上限なし	14
合計	53

6 令和3年度の休館日数

(1) 施設の改修等による休館

休館した施設数	休館しなかつた施設数	年間の平均休館日数
3	52	129

(回答があった施設 (55施設) のうち休館した割合) 5.5%

(2) 新型コロナウイルスの感染拡大による休館

休館した施設数 ※	休館しなかつた施設数	年間の平均休館日数
8	47	144

(回答があった施設 (55施設) のうち休館した割合) 14.5%

※新型コロナウイルスワクチン接種会場としての利用を含む。

(3) 展示替え、その他の要因による休館

休館した施設数	休館しなかつた施設数	年間の平均休館日数
0	55	0

(回答があった施設 (55施設) のうち休館した割合) 0.0%

7 事業の実施状況（ジャンル別実施事業）

ア 主催文化事業

	回答者数	55施設における割合 (%)	年間事業数 (件)	年間実施回数 (回)	年間入場者・参加者数 (観覧者、出演者等) (人)
音楽公演【クラシック(オペラ含む)】	29	52.7%	142	139	44,897
音楽公演【ジャズ、ポップス(洋楽・邦楽)】	30	54.5%	106	134	32,517
演劇公演	14	25.5%	19	18	7,273
舞踊公演	3	5.5%	3	4	1,030
伝統芸能公演	9	16.4%	20	25	5,274
演芸公演	19	34.5%	37	38	8,330
総合	8	14.5%	15	25	10,327
上記以外の文化芸能系公演	16	29.1%	50	102	32,291
文化芸能系以外の公演等	15	27.3%	33	43	7,925
合計	40	63.5%	425	528	149,864

※各ジャンルの具体例

音楽公演【クラシック(オペラ含む)】	オーケストラ、合唱・コーラス (テーマ・メインの曲目による)
音楽公演【ジャズ、ポップス(洋楽・邦楽)】	吹奏楽、合唱・コーラス (テーマ・メインの曲目による)
演劇公演	現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカル
舞踊公演	バレエ、現代舞踊、民族舞踊、その他ダンス
伝統芸能公演	能楽・狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎
演芸公演	落語、講談、浪曲、漫才、奇術
総合	複数の上記ジャンル公演が組み合わされたフェスティバルや文化祭
上記以外の文化芸能系公演	映画上映、音楽ライブ中継、キャラクターショー、サーカス
文化芸能系以外の公演等	各種講演会、成人式等記念式典、説明会

イ 人材育成事業

類型	対象	回答者数	年間事業数(件)	年間実施回数(回)	年間入場者数・参加者数(観覧者、出演者等)(人)
自館で行うもの	アートマネジメント人材	0	0	0	0
	舞台技術者	2	2	2	40
	実演家	7	11	88	1,951
	ボランティア	1	1	1	4
	その他	3	3	4	210
他施設・大学等との連携事業		2	5	46	457
合計		15	22	141	2,662

【補足】 類型について

自館で行うもの	人材育成をお目的とした養成講座、研修会、ワークショップ/レクチャー、研究会、コンクール字魚により、アートマネジメント人材や舞台技術者、実演家を養成する取組等の事業
アートマネジメント人材	実演団体・文化施設・鑑賞組織・支援団体等で、芸術文化の経営に携わる者
他施設・大学等との連携事業	他の劇場・音楽堂等や大学等教育機関との間で、研修生やインターンの実務を通じての研修事業（職員派遣や受入、指導職員の招へいや派遣等）

ウ 普及啓発事業

	回答者数	合計件数	合計回数	合計人数
ワークショップ	18	23	130	4,445
普及型公演	12	23	25	15,152
アウトリーチ	11	33	61	4,877
その他	14	26	173	5,351
合計	26	145	389	29,825

【補足】その他の概要

○狂言シンポジウム ○市民会館探検ツアー（施設バックステージ見学ツアー）
 ○ワークショップ・アウトリーチ共に千葉市内小学校特別支援学級児童向けアート系ワークショップ・講師：NARAMIX（千葉市芸術文化新人賞受賞アーティスト）
 ○夏休みワークショップ「初めての和太鼓入門」 ○バックステージツアー ○グランドピアノ体験 ○大ホールひとりじめ（楽器演奏や舞台利用に興味のある方対象）

※各類型の具体例

ワークショップ	施設内で実施される地域住民、青少年等を対象とした実演芸術の参加体験型講座
普及型公演	実演芸術に親しむ機会の少ない利用者を対象とした普及型の公演
アウトリーチ	施設が主催し、施設外で実施する事業（例：幼稚園・小学校・中学校等への実演芸術の出張公演や出張ワークショップ）
その他	（例：バックステージツアーや実現芸術の普及啓発のための講演会・シンポジウムなど）

【補足】主な内容(複数回答可)

	ワーク ショップ	普及型公演	アウト リーチ	合計
音楽公演【クラシック（オペラ含む）】	3	6	5	14
音楽公演【ジャズ、ポップス(洋楽・邦楽)】	3	3	1	7
演劇公演	3	0	0	3
舞踊公演	0	0	0	0
伝統芸能公演	2	2	4	8
演芸公演	1	1	1	3
総合	0	2	0	2
上記以外の文化芸能系公演	4	2	2	8
文化芸能系以外の公演等	7	1	1	9

(2) 「地域で活躍する、アーティスト・文化活動団体」がメインコンテンツに関わっている事業

	回答者数	年間事業数 (件)	年間実施 回数 (回)	年間入場者・参 加者数 (観覧 者、出演者等) (人)
主催文化事業 (自主 制作/買取など)	20	102	111	29,142
人材育成事業	3	7	39	1,610
普及啓発事業	11	70	119	7,016
合計	34	179	269	37,768

【補足】代表的な事業の内容 (抜粋)

施設名	内容
千葉県文化会館	千葉県少年少女オーケストラ事業、オーケストラであそぼう! (幼稚園アウトリーチ)
青葉の森公園芸術文化ホール	創作狂言 里見八犬伝最終章、オーケストラとあそぼう!
千葉市若葉文化ホール	特別支援学級サポートプログラム「パラステ」講師: NARAMIX (第12回千葉市芸術文化新人賞受賞アーティスト)
市原市市民会館	市内アーティストによる公演事業「まちくる!」
船橋市民文化ホール	27th BAND STAND FUNABASHI
船橋市民文化創造館 (きららホール)	ちょっとよりみちライブ
浦安市文化会館	市内出身アーティストによるコンサート開催、アウトリーチ事業の開催
浦安音楽ホール	地域アーティスト出演で行う0歳から聴けるクラシックコンサート (年3回)
流山市文化会館	赤ちゃんが泣いても子供が静かにしていられなくても構わない、誰でも楽しめる「子育てコンサート」を年2回開催している。
流山市おおたかの森ホール (スターツおおたかの森ホール)	・市内在住のピアニスト&ヴォーカリスト・ロンメイヤー氏による弾き語りライブ ・市内在住、近隣で教室を主催及び演奏活動を行っているハンドパン奏者・眞野巖氏によるミニライブ
きらり鎌ヶ谷市民会館 きらりホール	地元のミュージシャンを招待してのコンサート
成田国際文化会館	・若い芽のコンサート 地域で活動する若手アーティストによるコンサート ・成田ブラスの祭典 近隣地域の高校吹奏楽部による合同演奏会
成田市文化芸術センター	・若い芽のコンサート 地域で活動する若手アーティストによるコンサート ・成田ブラスの祭典 近隣地域の高校吹奏楽部による合同演奏会
印西市文化ホール	印西市にゆかりのあるプロ演奏家のクラシックコンサート

多古町コミュニティプラザ文化ホール	小中学校音楽鑑賞教室（年1回、小中学校を年ごとに交代で対象とする）
千葉県東総文化会館	<ul style="list-style-type: none"> ・知って！感じて！ホールのピアノ ～ピアノの魅力を発見しよう～ ちばゆかりアーティスト 實川風ピアノリサイタル ～ショパンの旅～ 東総公演 ・千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート2021 東総公演 ・北総四都市文化紀行 ちば魅力発見コンサートin東総 ～北総の文化をつなぐ～
東金文化会館	<ul style="list-style-type: none"> ・桜を愛でる。八坂茶会（時期）4月上旬、1回（2日間）（概要）東金茶道会の協力のもと、気軽に楽しめる茶会を開催。 ・和太鼓フェスティバル in 東金Ⅳ（概要）（時期）1月下旬、1回 地元中心に活動する和太鼓アマチュア団体にゲストステージを加えて開催。ゲスト：郷嵐會
勝浦市芸術文化交流センター	手風琴ライブ 勝浦市を中心に活動しているグループ。アコーディオン・ピアノ・ギター・パーカッションで構成
千葉県南総文化ホール	「道の駅リレーコンサート」 県南部地域の道の駅を会場に、県内出身の実演芸術家によるコンサート。

(3) 「子ども・若者」が文化芸術に触れる機会を創出することを主な目的とした事業

※「子ども・若者」＝当調査では「こども」は18歳程度まで、「若者」は鑑賞者等としては20代半ば程度までを想定

	回答者数	年間鑑賞者数	年間活動(創作)人数
主催文化事業(自主制作/買取など)	16	14,497	2,186
人材育成事業	2	126	77
普及啓発事業	10	15,213	4356
合計	26	29,836	6,619

【補足】代表的な事業の内容(抜粋)

施設名	内容
千葉県文化会館	めざせ!文化芸術マスター
青葉の森公園芸術文化ホール	めざせ!文化芸術マスター
千葉市若葉文化ホール	特別支援学級サポートプログラム「パラステ」(毎年12~1月実施/市内小学校特別支援学級の児童に対し、アウトリーチにてアート系ワークショップを実施)
市原市市民会館	市民の日記念事業 夢の架け橋コンサート:各種コンクール等で活躍された市内中学校・高等学校の吹奏楽部によるコンサート。11月開催・1回実施。
船橋市民文化ホール	千葉交響楽団(夏休みファミリーコンサート)
浦安市文化会館	市内小学校へのアウトリーチ活動
浦安音楽ホール	こどものためのコンサート(5月)、Concert for KIDS(ソニー音楽財団 2月)、ワンコインコンサート(7、11、3月)
松戸市文化会館	受賞記念発表会...各種音楽コンクールの入賞校による演奏・合唱
野田市生涯学習センター小ホール	櫂のホール演劇祭
流山市文化会館	近隣高校の演劇部の協力を得て、障害のある方もない方も高校演劇を楽しめる「バリアフリー演劇鑑賞会」
きらり鎌ヶ谷市民会館 きらりホール	小学校に出向いてのアウトリーチ。 お笑い芸人を講師に、お笑いを通してのコミュニケーション術を学ぶ。
佐倉市民音楽ホール	「親子でクリスマス・コンサート」2021年12月25日実施。1回公演。 0才児から入場可能なクラシックコンサート
成田国際文化会館	なりたチャレンジクラブ(16事業):創作、芸術、自然等の体験_ヒップホップダンス、油絵、演劇教室、デイキャンプほか
成田市文化芸術センター	未就学児から入場可能な親子向けコンサートとして、「スカイタウンコンサート vol.18 楽しくて元気になるジャズ」を開催した。
多古町コミュニティプラザ文化ホール	小中学校音楽鑑賞教室(年1回、小中学校を年ごとに交代で対象とする)
千葉県東総文化会館	オーケストラとあそぼう!

東金文化会館	<p>・「子育てMAMA・PAPA応援」ポルケ”ファミリーコンサート（概要）開放感のある大ホールホワイエを会場とし、寝そべってもOKなシート席を設けるなど小さなお子様連れでも気軽に楽しめる工夫し、生演奏の魅力を届ける。（時期）10月、（アーティスト）ハッチポッチクインテット（パーカッションアンサンブル）</p>
芝山文化センター	<p>「小学校芸術鑑賞教室」：町内小学校全児童を対象とし、ホールで音楽や演劇などの芸術を鑑賞する機会を提供している。町教育委員会主催事業。令和2～3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。</p>
勝浦市芸術文化交流センター	<p>太鼓芸能集団劇場鑑賞公演（10月：1回）</p>
千葉県南総文化ホール	<p>「楽器クリニック」近隣市町の中学、高校吹奏楽部を対象とした楽器クリニック</p>

7 (4) 「主催文化事業・人材育成事業・普及啓発事業」等の実施に当たっての課題

課題		総回答数	主催文化事業	人材養成事業	普及啓発事業	地域のアーティスト・団体 (※1)	子ども・若者の機会創出 (※2)
A	事業予算が確保できない	39	12	6	8	7	6
B	事業を企画・実施するための人材が不足している	38	10	5	6	9	8
C	長期的な視野に立った継続事業が実施できない	26	6	5	5	5	5
D	関係者が固定化し、新規参加が伸び悩んでいる	34	6	6	9	7	6
E	地域の文化活動団体との関係づくりがうまくできない	10	2	1	2	3	2
F	学校教育、福祉、観光等、他の分野・関連施設と連携が進まない	11	2	1	2	3	3
G	実演家・実演団体等とのネットワークがない	11	3	1	1	2	4
H	市民参画を推進したいが人材・ノウハウが不足している	11	3	2	2	2	2
I	事業の評価方法がわからない	22	8	2	5	5	2
J	その他	0	0	0	0	0	0
計		202	52	29	40	43	38

(※1) 「地域で活動するアーティスト・文化活動団体」がメインコンテンツに関わっている事業との連携

(※2) 子ども・若者が文化芸術に触れる機会を創出することを主な目的とした事業

【補足】「主催文化事業」「人材養成事業」「普及啓発事業」等の内容・実施方法等に対する来館者からの要望とその対策等

	総回答数	具体的内容・補足等	対策（予定）など
事業数の増加	2	地元の劇場で観覧の機会が増えるとい	イベント会社との共催事業とし、経費面での負担を低減、開催本数を増やす
特定のジャンルの事業の充実	1	コンサートなどの鑑賞機会の充実	集客性の高いアーティストやアンケート等による市民ニーズ高い公演を把握する
子ども向け事業の充実	2	子どもを連れて行きやすい環境の整備	託児室等の設置を予定している
設備等の新調	5	トイレの洋式化、改修	改修により対応予定である
		空調機器の整備・防音仕様の強化向上	市への要望事項としている
		スタインウェイのピアノの導入	予算的に厳しい状況である
その他	1	交通アクセス（臨時バスの運行）	

7 (5) 「主催文化事業・人材育成事業・普及啓発事業」等を実施しない理由

「貸館事業のみ」行っている施設の数（未回答者除く）

⇒ **24** 施設 (総回答数(55施設) に対する割合 **43.6** %)

(「主催文化事業・人材養成事業・普及啓発事業」等に関する設問に回答が無かった施設)

【補足】事業ごとの回答数

	実施していない理由 (複数回答可)	回答数	(内訳)				
			主催文化事業	人材育成事業	普及啓発事業	地域のアーティスト・団体(※1)	子ども・若者の機会創出(※2)
A	事業予算が確保できない	13	4	3	2	2	2
B	事業を企画・実施するための人材が不足している	13	2	4	3	2	2
C	長期的な視野に立った継続事業が実施できない	6	1	2	1	1	1
D	関係者が固定化し、新規参加が伸び悩んでいる	0	0	0	0	0	0
E	地域の文化活動団体との関係づくりがうまくできない	3	0	0	1	1	1
F	学校教育、福祉、観光等、他の分野・関連施設と連携が進まない	4	1	0	2	0	1
G	実演家・実演団体等とのネットワークがない	7	1	2	2	1	1
H	市民参画を推進したいが人材・ノウハウが不足している	4	1	1	0	1	1
I	事業の評価方法がわからない	5	1	1	1	1	1
J	その他	6	2	1	1	1	1

(※1) 「地域で活動するアーティスト・文化活動団体」がメインコンテンツに関わっている事業との連携

(※2) 子ども・若者が文化芸術に触れる機会を創出することを主な目的とした事業

8 貸館事業

(1) 貸館利用者の属性

	年間事業数 (件)				年間実施回数 (回)	
	回答者数	合計	(参考)合計 令和2年度 実績	(参考)令和 2年度から の 増減	回答者数	合計
アマチュア団体・個人 (芸術愛好家など)	37	9,721	6,355	3,366	39	13,270
プロ文化芸術団体・個人 (芸術家など)	16	97	109	△ 12	15	108
一般企業・法人 (※芸術愛好家・芸術家以外の個人事業主等を含む)	34	4,634	3,839	795	36	5,439
公的機関 (国・県・市町村及び出先機関)	40	2,323	1,502	821	42	2,996
県内学校等教育機関	39	962	612	350	42	1,260
県外学校等教育機関	13	43	21	22	12	23
福祉・医療機関等	22	172	193	△ 21	22	254
政党・宗教団体等	21	169	132	37	24	222
その他	29	7,617	11,553	△ 3,936	31	8,652
合計	49	38,766	34,888	3,878	52	47,312

※複数回答可のため、合計欄の「回答施設数」(55)は、実回答施設数を記載した。

※「貸館利用者の総数は把握しているが、属性詳細は把握していない」という施設が多く、回答者数の内訳欄と合計欄の差が大きく出ている

(参考)属性詳細を把握していない施設数

21 (令和2年度実績

18 施設)

【補足】年間事業数(件)に係る合計欄について

回答者の内、最大数	5,298
回答者の内、最小数	1
A 1施設当たりの平均	791
B 令和2年度実績 1施設当たりの平均	634
⇒合計欄の令和2年度からの増減	157

【補足】その他の概要(抜粋)

協会、組合、連合会、実行委員会等による利用

(2) 貸館事業の内容

	年間事業数 (件)		年間実施回数 (回)	
	回答者数	合計	回答者数	合計
音楽公演【クラシック(オペラ含む)】	28	561	32	1,070
音楽公演【ジャズ、ポップス(洋楽・邦楽)】	33	605	34	641
演劇公演	19	99	23	135
舞踊公演	27	260	31	875
伝統芸能公演	13	40	15	52
演芸公演	20	48	23	62
総合	13	49	14	78
上記以外の文化芸能系公演	22	332	24	345
講演会、講習会、説明会等	40	5,756	44	7,438
式典(卒業・入社式等)	34	293	38	325
コンクール・コンテスト	18	144	20	179
音楽教室等の成果発表会	36	977	37	1,019
カラオケ等の発表会	11	28	12	30
練習利用(公演を伴わないもの)	35	7,979	38	9,795
ワークショップ、体験教室	17	256	19	1,074
その他	37	10,845	41	12,453
合計	49	38,766	52	47,312

※「回答者数」の「合計」は内訳の合計ではなく、「合計欄の回答者数」を示している

※「貸館事業の総数は把握しているが、内容詳細は把握していない」という施設が多く、回答者数の内訳欄と合計欄の差が大きく出ている

(参考) 内容詳細を把握していない施設数

20 (令和2年度実績)

18 施設)

(参考) 各ジャンルの具体例

音楽公演【クラシック(オペラ含む)】	オーケストラ、合唱・コーラス(テーマ・メインの曲目による)
音楽公演【ジャズ、ポップス(洋楽・邦楽)】	吹奏楽、合唱・コーラス(テーマ・メインの曲目による)
演劇公演	現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカル
舞踊公演	バレエ、現代舞踊、民族舞踊、その他ダンス
伝統芸能公演	能楽・狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎
演芸公演	落語、講談、浪曲、漫才、奇術
総合	複数の上記ジャンル公演が組み合わされたフェスティバルや文化祭
上記以外の文化芸能系公演	映画上映、音楽ライブ中継、キャラクターショー、サーカス

【補足】貸館事業の内容・実施方法等に対する来館者からの要望等（抜粋）

	回答者数	具体的な内容	対策（予定）など
設備の充実	3	携帯電話の電波強化	増幅器を設置
		トレーニングジム機器の充実	-
		無料wi-fiの導入	-
		トイレの洋式化	-
		有料でのゴミ処分	-
使用料金の減免・減額	2	障がい者割引の導入	
		市の芸術文化振興に寄与している団体の減免幅を大きくして欲しい	サークル等で日常的に使用している団体のなかで、芸術文化団体連絡協議会加盟団体の有無により減免幅に差をつけた
予約手続きの充実（先行予約・予約方法等）	2	電子決済・オンライン決済の導入	-
		区分、施設にかかわらずWEBで申し込めるようにして欲しい	-
その他	1	貸館手続きの簡素化	

9 意見交換の場の設置状況（懇談会・談話会等）

※地域の住民・文化活動団体・芸術家との連携・協力を図ることを目的としたもの

	回答者数
設けている	9
設けていない	46
当施設以外が主催する意見交換の場がある	0

※「設けてない」には、例年は設けていたものの、新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に実施することができなかった施設の回答も含まれる。

【補足】「当施設以外が主催する意見交換の場」の概要（抜粋）

--

10 情報発信の取組

(1) 情報発信媒体

	回答者数
ホームページの開設・更新	44
SNSの活用	33
メールマガジンの発行	16
ポスター・チラシ等の作成・配布	40
学校や教員の会議等を訪問しての説明	7
情報誌の発行	27
新聞折込チラシやDMの活用	21
新聞広告・各種交通機関での広告 <small>(車内広告、駅構内広告等)</small>	20
プレスへの広報依頼 <small>(新聞・雑誌、テレビ・ラジオへのプレスリリースによる掲載依頼)</small>	28
その他	7

(2) 年間実施（更新・発行）回数及び発信相手方の規模

ア 年間実施（更新・発行）回数（回） ※概算

	回答者数	合計	回答者の内、最大値
ホームページの開設・更新	41	5,117	1,174
SNSの活用	30	3,467	365
メールマガジンの発行	13	114	15
ポスター・チラシ等の作成・配布	36	550	53
学校や教員の会議等を訪問しての説明	4	11	3
情報誌の発行	24	216	24
新聞折込チラシやDMの活用	17	111	24
新聞広告・各種交通機関での広告 <small>(車内広告、駅構内広告等)</small>	16	228	50
プレスへの広報依頼 <small>(新聞・雑誌、テレビ・ラジオへのプレスリリースによる掲載依頼)</small>	25	245	25
その他	2	9	5

イ 1回当たりの情報発信の相手方の規模（人） ※概算

	回答者数	合計	回答者の内、 最大値
ホームページの開設・更新	-	-	-
SNSの活用	16	14,438	3,412
メールマガジンの発行	11	17,627	7,000
ポスター・チラシ等の作成・配布	15	73,330	20,000
学校や教員の会議等を訪問しての説明	1	158	158
情報誌の発行	14	365,472	170,000
新聞折込チラシやDMの活用	8	418,400	230,000
新聞広告・各種交通機関での広告(車内広告、駅構内 広告等)	-	-	-
プレスへの広報依頼(新聞・雑誌、テレビ・ラジオへ のプレスリリースによる掲載依頼)	-	-	-
その他	1	87,000	-

※情報発信の回数について無回答の施設があったため、回答者数は「(1) 情報発信媒体」の回答者数と一致しない。

(3) 発信している主な情報の属性(最大2つまで)

	主催文化 事業	人材育成 事業	普及啓発 事業	貸館事業	自館を拠 点に活動 している 文化活動 団体のお 知らせ	その他
ホームページの開設・更新	41	1	0	23	3	2
SNSの活用	28	1	5	4	1	8
メールマガジンの発行	13	0	2	1	0	3
ポスター・チラシ等の作成・配布	35	1	8	4	1	0
学校や教員の会議等を訪問しての説明	4	0	0	0	0	0
情報誌の発行	20	5	4	14	1	0
新聞折込チラシやDMの活用	17	0	3	2	0	1
新聞広告・各種交通機関での広告	16	0	4	0	0	1
プレスへの広報依頼	23	0	5	0	0	0
その他	4	1	0	0	0	0
合計	201	9	31	48	6	15

(4) 情報発信の主な相手方の属性（最大2つまで）

	地域の 小学校	地域の 中学校	地域の 高等学 校	地域の 大学	過去の 主催文 化事業 の来 館者	過去の 人材養 成事業 の来 館者	過去の 普及啓 発事業 の来 館者	過去の 貸館 利用者	地域の アー ティスト	地域の 文化活 動団 体	友の会 会員	その他
ホームページの開設・更新	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SNSの活用	0	0	0	0	7	1	1	1	0	3	0	10
メールマガジンの発行	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4	5
ポスター・チラシ等の作成・配布	9	2	1	0	3	1	0	2	0	2	1	15
学校や教員の会議等を訪問しての説明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
情報誌の発行	1	1	0	0	3	0	0	1	0	2	7	7
新聞折込チラシやDMの活用	0	0	0	0	5	1	1	0	0	1	1	4
新聞広告・各種交通機関での広告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プレスへの広報依頼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	10	3	1	0	22	3	2	4	0	8	13	43

(5) 特に有効であると感じている情報発信の取組（抜粋）

取組内容の概要	備考
SNS	Instagramの活用。
ダイレクトメール	過去の来館者へのダイレクトメール
ホームページによる情報発信	-
ポスター・チラシの作成・配布	市内及び近隣市町村の小・中学校へのチラシ配布
月間情報誌の発行	HP、館内掲示/配布他、自治会回覧、市内掲示板掲出
市広報誌での発信	-

1.1 ボランティアとの連携

連携している	14
連携していない	41
合計	55

(1) 有償・無償の別

有償	1
無償	13
その他	0

【参考】回答の補足事項、その他の概要等（抜粋）

--

(2) 活動状況（複数回答可）

恒常的に活動	2
事業毎に活動	12
その他	1

【補足】その他の概要（抜粋）

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年度は活動を中止した。
--

(3) 登録人数（令和3年度末時点）

人数登録のある施設	11
平均人数	26
回答者の内、最大人数	80

(4) 活動内容（複数回答）

A 舞台・音響・照明等の技術サポート	4
B 衣裳・大道具・小道具等の製作サポート	1
C 来館者接遇(障害者の介添え等)	3
D 来館者接遇(外国人への対応等)	0
E 来館者接遇(その他)	11
F 託児	0
G 事業企画・制作への参加	4
H 広報・宣伝、友の会等の業務、記録(動画・	3
I 環境保全(館内外の清掃、館内美化等)	0
J 事務	0
K その他	2

【補足】その他の概要（抜粋）

パソコン実習室利用者の操作支援等、図書の整理、図書室スタッフ

(5) 連携に当たっての課題

A ボランティアの確保	8
B 具体的な活動内容	7
C マニュアルの作成	4
D 研修の内容、時間	5
E 担当職員の配置	1
F 特定組織、人材への依存	0
G 役割分担、リーダーの選定	2
H メンバーの固定化	8
I その他（ボランティアの高齢化等）	0

12 友の会との連携

友の会と連携している	13
友の会と連携していない	42
合計	55

(1) 有償・無償の別（年会費）

	施設数	平均 年会費（円）
有償	12	1417
無償	1	

(2) 会員人数（令和3年度末時点）

回答施設数	13
平均会員人数	400
回答者の内、最大人数	1557

(参考)

友の会人数	0-49	50-99	100-499	500-999	1000-
施設数	4		7		2

(3) 会員特典（複数回答）

A チケットの先行申込み	11
B チケットの割引	12
C 会報	11
D メールマガジン	5
E DM、チラシの送付	10
F レストラン、カフェでの割引	1
G 会員のための催し（イベント等）	4
H その他（月々の催物案内、チケット販売状況等）	0

(4) 連携に当たっての課題

A 会員の確保	10
B 会員の固定化	4
C 特典内容	7
D 個人情報の保護	0
E 担当職員の配置	6
F 会員の高齢化	5
G その他	0

13 施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、県の文化振興施策に対する意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・昨年・今年度は施設が大規模ワクチン接種会場になっており、自主事業が一切できていない状況である。 ・新型コロナウイルス対策について他館と情報交換したい。 ・施設が老朽化しているため、今後どのように改修していくかが課題。 ・施設の老朽化が著しいが、原状回復(適正な時期の改修)するための事業について交付金等の措置がない。全額単費での実施となり、適正な管理運営が難しいためハード面への検討要望をお願いしたい。 ・他館で設備更新時に重点を置いた事や更新を行ってみて気づいた事等、検討課題の情報を共有したい。
--